

with コロナ時代と部活・サークル/1年生問題

~交流の場はどうなる?~

2020年度都市計画演習6班最終レポート

班長：木崎拓真

副班長：久米山幹太

資料DB：広兼靖也

オンライン調整：北口立大

渉外：米田有希

記録：渡辺莉緒

担当教員:谷口守

TA:清水宏樹

目次

第1章

1.1 背景	4
1.2 筑波大学の状況	4
1.2.1 規制の流れ	4
1.2.2 筑波大学課外活動における団体活動開始ガイドライン	4
1.3 他大学の状況	5
1.3.1 施設の利用可否の状況	5
1.3.2 近隣の国立大学の対応	6
1.3.3 関西大学のクラスターについて	7
1.4 問題意識	7
1.5 部活・サークル代表者に対する予備調査	7
1.5.1 調査の背景	7
1.5.2 予備調査の概要	8
1.5.3 予備調査の結果	8
1.5.4 考察	10
1.6 1年生に対する予備調査	10
1.6.1 調査の背景	11
1.6.2 調査の概要	11
1.6.3 考察	13

第2章 本論

2.1 部活・サークルに対するアンケート調査	13
2.1.1 アンケート調査の概要	13
2.1.2 アンケート調査の結果	13
2.1.3 アンケートから得られた結果からの分析	14
2.2 1・2年生に対するアンケート調査	15
2.2.1 アンケート調査の概要	15
2.2.2 アンケート調査の結果	16
2.2.3 アンケートから得られた結果からの分析	17

第3章 結論

3.1 考察	20
3.2 部活・サークルへの提案	20
3.3 1年生への提案	20
3.4 展望	21
第4章 謝辞	21
第5章 参考文献	21

図表リスト

- 図 1.3.1 施設の利用可否の状況(大学における後期等授業の実施方針等に関する調査より)
- 図 1.3.2 具体的な制限の内容(大学における後期等授業の実施方針等に関する調査より)
- 図 1.3.3 関西大学における活動段階
- 図 2.1.1 一般、課外活動団体の割合
- 図 2.1.2 回答していただいた部活・サークルの系統
- 図 2.1.3 活動再開時期
- 図 2.1.4 対面活動の実施状況
- 図 2.1.5 昨年度との活動の比較
- 図 2.1.6 部活サークル内での1年生との交流度と活動形態の関係
- 図 2.2.1 部活・サークルへの加入の有無
- 図 2.2.2 部活・サークルの加入時期
- 図 2.2.3 部活・サークルを知った手段
- 図 2.2.4 現時点で交流のある人との交流のきっかけ
- 図 2.2.6 活動形態ごとの活動満足度
- 表 1.3.1 近隣の国立大学の対応
- 表 1.5.1 予備調査 調査概要
- 表 1.5.2 予備調査結果
- 表 1.6.1 1年生に対する予備調査概要
- 表 1.6.2 1年生に対する予備調査結果
- 表 2.1.1 部活・サークルに対するアンケート調査の概要
- 表 2.2.1 1年生に対するアンケート調査の概要
- 表 2.2.2 2年生に対するアンケートの概要
- 表 2.2.3 先輩との交流度合いと活動満足度のクロス集計表
- 表 2.2.4 同級生との交流度合いと活動満足度のクロス集計表

第1章 序論

1.1 背景

新型コロナウイルスにより、私たち大学生にも様々な影響が及んだ。全国的に見ても、部活動やサークルの多くが対面での活動を禁止され、活動の休止、またはオンラインでの活動を余儀なくされた。例年4月～5月の入学直後に行われる新歓も今年は中止となってしまい、部員の確保に苦しんでいる団体も多くあると考えられる。よって、部活動やサークルに所属できず、また、春学期はほとんどの大学でオンライン授業が行われたことにより、交友関係が広がらない1年生の数は例年よりもかなり多いと思われる。そこで、学生たちの交流の場となっている部活・サークルに対して、大学側はどのような対策をとってきたのだろうかと私たちは考えた。

1.2 筑波大学の状況

1.2.1 規制の流れ

茨城県でも緊急事態宣言が発令された4月頃、筑波大学では課外活動の全面禁止、さらには敷地内の立ち入り禁止要請が出された。この影響を受け、各部活・サークルはそれまで行って来た活動や新歓を停止せざるを得なくなった。5月には緊急事態宣言が解除されたものの、再流行の対策として4月からの方針を継続する旨が発表された。その後7月には感染者も大幅に減少していたため、8月下旬から様々な活動を再開できる見込みがあるとの発表をしたが、第2波の訪れにより夏休み中に活動再開許可が降りることはなかった。そして夏休み明けの10月、ついに部活・サークルを再開する許可が降りたが、これにも多くの条件が課された。その条件について細かく書いてあるのが、10月1日に公開された「筑波大学課外活動における団体活動開始ガイドライン」である。ガイドラインの内容については1.2.2項で説明する。12月現在ではガイドラインは10月のものと同じだが、11月後半の感染拡大により茨城県が出した外出自粛要請に伴い、一部の活動禁止などが一時的に追加された。しかし、この項目は県の外出自粛要請の解除とともになくなり現在は活動を再開している部活サークルも多くなっている。

1.2.2 筑波大学課外活動における団体活動開始ガイドライン

活動開始のルールは主に、団体活動開始届を提出すること、感染防止対策・健康管理・3密回避を心がけて活動すること、感染防止対策としては手指の消毒、マスクの着用等があり、会食・懇親会も未だ禁止されている。また、健康管理のために健康観察記録や活動履歴を提出することが求められている。3密回避のためには、活動人数を減らす、可能な限りオンラインで活動する等の対策が挙げられている。

1.3 他大学の状況

1.3.1 施設の利用可否の状況

文部科学省の調査から、全国の大学の対応を見ることができる。[文部科学省, 2020]

調査対象：全国の国公私立大学（短期大学を含む）および高等専門学校

調査期間：令和2年8月25日～9月11日

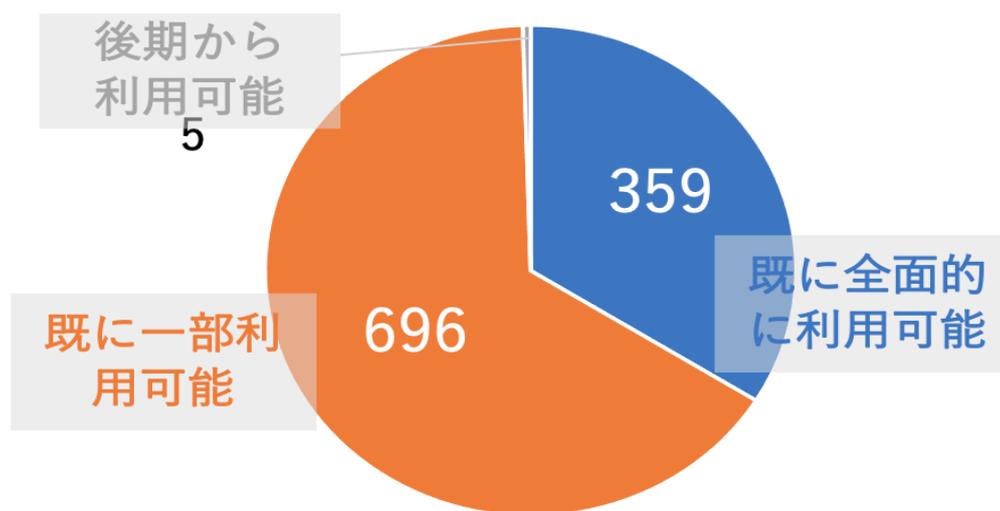


図 1.3.1 施設の利用可否の状況（大学における後期等授業の実施方針等に関する調査より）

後期から、多くの大学で一部利用可能を含め施設利用が可能となる予定であった。全面的に利用可能とする学校は3割程度で、一部を制限して利用を可能とする学校が多く見られる。制限内容としては以下のように設定されており、利用目的による制限や許可・申請制などの手続きが多くなっている。

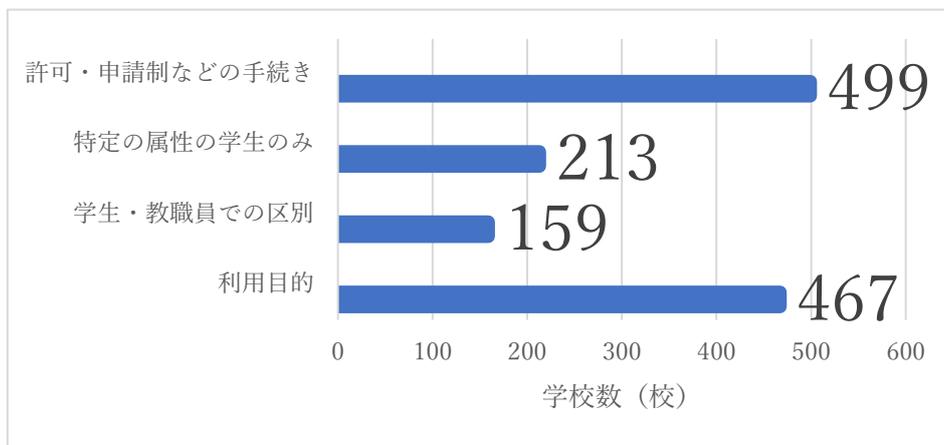


図 1.3.2 具体的な制限の内容(大学における後期等授業の実施方針等に関する調査より)

1.3.2 近隣の国立大学の対応

近隣の国立大学の対応は以下の通りである。

表 1.3.1 近隣の国立大学の対応

	茨城大学	千葉大学	東京大学	筑波大学
課外活動禁止期間	4/14~7/9	2/28~8/6	3/26~8/1	4/9~
学内施設の利用開始	10/19~	10/1~	8/6~	10/1~
活動再開条件	10/12~15 に開催された「新型コロナウイルス感染症感染防止対策研修会」に参加、対策に取り組むこと [茨城大学, 日付不明]	感染予防策を踏まえた「活動再開計画書」を大学が審査、基準を満たしていることと判断されること [千葉大学, 2020]	特になし	「団体活動開始届」を提出すること、感染防止対策・健康管理・三密回避に努めること [筑波大学, 2020]

1.3.3 関西大学のクラスターについて

関西大学では9月21日から規制が緩和され、一部課外活動が認められていた。規制緩和後も、練習試合や交流会および合宿・宿泊を伴う活動は認められていなかった。



図 1.3.3 関西大学における活動段階

10月16～18日にかけての新型コロナウイルス感染者が集団感染であるとの判定を受けた。約100名の濃厚接触者がPCR検査を受け、同じサークルに所属する23名の陽性を確認した。10/16～24までの間、特定の学科・学年に所属する学生(1,914名)に対して自宅待機が通知された。[関西大学, 2020]

1.4 問題意識

我々は問題意識として、以下の項目を考えた。

- ・部活・サークルの対面活動できているのか
- ・オンライン活動に意味はあるのか
- ・1年生の入部・入会状況に例年との差はあるか
- ・1年生は学内での友人・先輩等との交流が十分にできているのか
- ・コロナ禍でSNSの利用が増えたのではないか

1.5 部活・サークル代表者に対する予備調査

班員の所属する部活サークルの部長クラスの方にコロナ禍における部活サークル活動の実態をzoom等のオンラインで聞き取り調査を行った。

1.5.1 調査の背景

部活サークル活動に関して検討を進めていたが、実際の現場ではどのようなことが起きているのかという生の声を本調査であるアンケート調査の項目に取り入れることでよりいい結果が得られることが期待でき有意義な調査ができると考えたため、予備調査を実行する運びとなった。

1.5.2 予備調査の概要

班員の所属する団体の部長クラスの方にオンラインで聞き取り調査を行った。概要は以下の通りである。

表 1.5.1 予備調査 調査概要

調査概要	項目
調査期間	10/19(月)からの1週間
対象団体	医学ハンドボール部 3年新歓隊長 E.LL 会長 地理愛好会 会長 fancy キャプテン(会長クラス) 旅と鉄道の会 会長

1.5.3 予備調査の結果

予備調査の結果は以下の通りである。

表 1.5.2 予備調査結果

調査内容	回答
活動再開時期	医学群の取り決めから現在活動はしていない (医学ハンドボール部) 週一のミーティングが10月21日に再開。(E.L.L) 新歓ミーティングを4月3日からオンラインで初め、オンライン活動を継続している(地理愛好会) 10月上旬の規制緩和後に再開する。(fancy) オンラインミーティングを秋学期の初めから始めた。公式の旅行はまだできていない。公共交通機関などを利用して集団で旅行することが主目的のサークルのため、活動再開ができているとは言えない(旅と鉄道の会)
再開していない団体はいつ再開するのか	顧問の先生と部員同士の話し合いの結果、12月ごろから段階的に活動を再開し、大学側の基準にのっとり体育館の収容人数の3分の1を守り当分は6人ほどで活動する。(医学ハンドボール部)
例年通りの活動に戻るめどは立っているか	全体として、今年度中に活動を例年のように戻すのは難しいと考えている。公式の旅行は特にだが、対面でのミーティングもいつものミーティング場所は会員が集まると密になる可能性が高いため、まだできなさそう。大学の判断によるところが大きい。(旅と鉄道の会)
自粛期間中の活動はどのような活動か	特に部としての活動はしていないが、部のラインで筋トレ動画があげられていた。具体的な活動はできていない

	<p>(医学ハンドボール部)</p> <p>普段使っていた文サ館を大人数で利用できなかったため、春学期はミーティングを行っていないが、バンドや個人での練習は行っていた。また、外部のスタジオでライブを行うこともあったが、かなりの費用がかかる上に、3密を回避しなくてはならずいつも通りの楽しみ方はできなかった。(E.L.L)</p> <p>サークルとしての活動はなく、何もできていない。体を動かすことを主とするため、オンラインではどうしようもなかった。(fancy)</p> <p>秋学期開始までミーティングを行わなかったため、活動できているとは言えない。(旅と鉄道の会)</p>
<p>新歓はどのように行っているか</p>	<p>基本的には SNS の利用 Twitter Instagram で情報発信を行ったが Instagram はそこまで効果はなかった。Twitter に乗っていた医学ハンド部の公式 line からのアクセスが多かったため、そこから部員の集まる zoom へ案内し部の紹介 PowerPoint などで行ったが、手ごたえは全くなかった。実際新歓の成果も 0 新歓という形ではないが、今後、練習体験ができる期間を作り、1 年生を勧誘したいと考えている (医学ハンドボール部)</p> <p>新歓代のバンドを中心に、無観客ライブの配信をした他、5 つの軽音サークルが集まって各サークルの紹介をする、5 サークル合同新歓を zoom で行った。それ以外には、Twitter に LINE の URL を貼り、連絡のあった新入生に個別で対応していた。(E.L.L)</p> <p>Twitter での広報、オンライン新歓祭の参加、ホームページ作成、zoom でクイズ企画 (地理愛好会)</p> <p>Twitter で呼びかけ、6 月ごろから zoom 等を使ってオンライン新歓 来てくれた人、また知り合い等に声をかけてテニス、遊び、ご飯会など (fancy)</p> <p>Teams での説明会と Zoom でのミーティング+ブレイクアウトルームを利用して会員と駄弁るのみ。例年は旅行が目玉なので、それができないのは辛い。(旅と鉄道の会)</p>
<p>来年度への引継ぎの状況</p>	<p>幹部代はもう引き継ぎ済み。特に活動もしていないため今のところ支障はないとのこと。医学ハンド部には幹部代とは別に新歓幹部代があり、それが 3 年生なのだがそ</p>

	<p>もそも新歓をしていないことと来年新歓幹部代の3年が新歓を経験せずに担当になるが、そのまま持ち上がって4年が新歓幹部となることも考えたが、4年の忙しさを考えると現実的でないとのことでそのまま引き継ぐことになるそう。</p> <p>(医学ハンドボール部)</p> <p>例年だと7月にあるはずであったフレコンがなくなってしまったが、今月末に行うことになったので問題はない。</p> <p>(E.L.L)</p> <p>2年生が中心なので引継ぎには困っていない</p> <p>(地理愛好会)</p> <p>3年から2年への引継ぎなので現状は問題ない。一年生が毎年行っている行事(大会、合宿等)を経験できていないので来年以降が厳しい。(fancy)</p> <p>会長と副会長は例年通り引継ぎできる。他の役職は新入生がいないことで少し困っている面がある。会計・書記・渉外など、2年が引き続き3年までやるのかそれともどうするか…悩んでいるところ。(旅と鉄道の会)</p>
--	---

1.5.4 考察

今回5つの団体に聞き取り調査を行ったが、団体の特徴ごとに多少の違いはあるもの大きく見ると活動を今まで通りできず苦労している団体が多かった。特に活動規制が大学から出ていた10月まではどの団体もオンラインの活動のみとなっており、特に体を動かすことを目的としている団体や旅や旅行を主としている団体は具体的な活動ができていなかった。文化系サークルなどの元来屋内で活動していた団体はオン来をうまく活用していたようだった。これにより、活動内容によって感染症対策をとりながらの活動は大きく変わってくるのではないかと考えられる。

1.6 1年生に対する予備調査

班員の身近で調査協力を了承してくれた1年生にコロナ禍における部活・サークル活動の実態をzoom等のオンラインツールを用いて聞き取りを行った。

1.6.1 調査の背景

1・2年生がコロナ禍での部活・サークル活動に関してどのような思いを持っているのか、アンケート調査を行うことになった。しかし、実際にはどのような状況が発生しているのか把握できていないと考え、アンケートの内容を作るにあたり予備調査を行う必要があると

考えた。

1.6.2 調査の概要

班員の知り合いの1年生に聞き取り調査を行った。予備調査の概要は以下の通りである。

表 1.6.1 1年生に対する予備調査概要

調査期間	10/19(月)から一週間
対象者の部活・サークルへの所属状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 地理愛好会 (4人) ● テニスサークル (1人) ● WorldFot (1人) ● E.L.L (1人) ● 所属していない (2人)

予備調査の結果は以下の通りである。

表 1.6.2 1年生に対する予備調査結果

調査内容		回答
部活・サークル加入者	サークルを知ったきっかけ	<ul style="list-style-type: none"> ● Twitter ● 学生団体紙 ● バイト先の先輩からの紹介
	新歓への参加状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 新歓ライブの配信を見た. ● 参加した. ● 説明会,対面での体験会に参加
	サークルに入った決め手は何か	<ul style="list-style-type: none"> ● ライブでの演奏が上手だったため. ● 中高でテニスをしていたのでテニスをしたかった. ● 先輩にご飯など連れて行ってもらって楽しかった. ● 地理・旅行が好きだから. ● もともと興味があった,説明で十分に雰囲気伝わってきた.
	部活・サークル活動において困っていることはあるか	<ul style="list-style-type: none"> ● そもそも参加できる活動が少ない. ● 参加できる活動がなかったので特にない. ● オンラインだと顔を合わせてもわかりづらい. ● 海外に行けないので通常の活動ができていない,イベントは規模を縮小して開催.
	サークル内で同期や先輩との交流はうまく行っているか	<ul style="list-style-type: none"> ● うまくいっている.先輩から声をかけてくれるのでありがたい. ● 先輩と交流できている,履修や質問など相談できる環境にある. ● 先輩とはうまくいっている.同期とは会う機会がな

		<p>く,先輩に比べるとまだまだかも。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 誰かと話せるだけいい
	サークル活動に親しみを持てたか	<ul style="list-style-type: none"> ● 持てた.今まで通りの活動が始まるのが楽しみ. ● 現在のコミュニティに満足している
部活・サークル未加入者	なぜサークルに入っていないか	<ul style="list-style-type: none"> ● 入学時にTwitterをやっていなかったため大学につながりができなかった.サークルに関する情報が得られなかったため. また,2世帯で住んでいるため何かあっては行けないと思い外に出ることを自粛している ●
	サークルに入ろうとは思わなかったか	<ul style="list-style-type: none"> ● 入学時に交友関係を広げられなかったこと,高校でも部活に所属していなかったこともあり,興味がわかなかった.しかし,学生生活において,縦横の関係構築のためサークル入会を考えたが,Twitterをやっておらず慣れてもいなかったため断念した. ● 友達と一緒に入ろうと思っていたので貼る楽器の間は入れなかった.秋学期になって友達も増えてきたが入るタイミングを逃したかもしれない.ただ,1人で入るつもりはない.
	サークルに入っていないことで感じるデメリットはあるか	<ul style="list-style-type: none"> ● 縦横のつながりが一番感じる.休みの日にやることも家の中で完結してしまう. ● 今の生活がちょうどよいキャパで,正直デメリットは感じていない.先輩方と楽しくやっている姿にいいなあと思う。
	筑波大学の部活・サークルは何があるか知っているか	<ul style="list-style-type: none"> ● Twitterでフォローはしていないがたくさんフォロワーが飛んできた.名前もある程度把握している.
	秋学期の新歓について	<ul style="list-style-type: none"> ● 夏休みまででコミュニティが固定されてきた節がある.周囲は現在のコミュニティでも手一杯なので新たにサークルというコミュニティを増やすかといわれると,面倒だという人もいるし,自分がそう.今の生活で手一杯になって,サークルという新たな要素を増やすのが怖い.

1.6.3 考察

対面での勧誘が難しい状況でも、多方面から情報を得ることができていた。一方で、自ら

情報入手しようと動くことが必要だった。特に Twitter は主な情報提供・入手の場として活用されていた。

サークルに入ることによって得られる交友関係は例年とは異なっていると感じた。部活・サークルの新歓等は先輩から一年生に行うものであるため、活動が少ない状況では横のつながりを築くことがこんなことが予測される。

また、オンラインでの活動に新生も限界を感じていることがわかった。

第2章 本論

2.1 部活・サークルに対するアンケート調査

今回予備調査を踏まえ、筑波大学に存在する全部活サークルに対し、アンケート調査を実施することでより、コロナ禍における部活サークル活動の実態を把握できると考えた。

2.1.1 アンケート調査の概要

アンケート調査の概要は以下の通りである。

表 2.1.1 部活・サークルに対するアンケート調査の概要

調名	部活サークル活動の現状に関する実態調査
調査対象	筑波大学が管轄している学生団体 250 団体
調査目的	コロナ禍における部活サークル活動の実態把握
配布回収方法	各部活サークルの代表者に直接メールでアンケートを送付
実施期間	2020 年 11/23~12/3
回収部数	43 部

2.1.2 アンケート調査の結果

基礎集計は以下の通りである。



図 2.1.1 一般、課外活動団体の割合



図 2.1.2 回答していただいた部活・サークルの系統

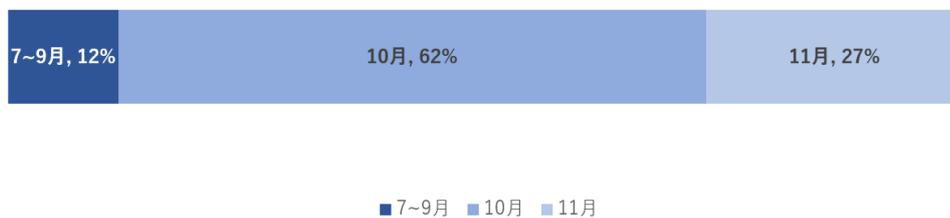


図 2.1.3 活動再開時期

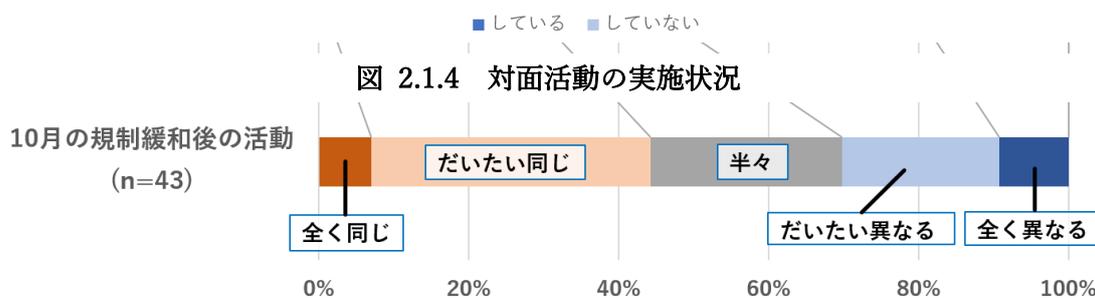
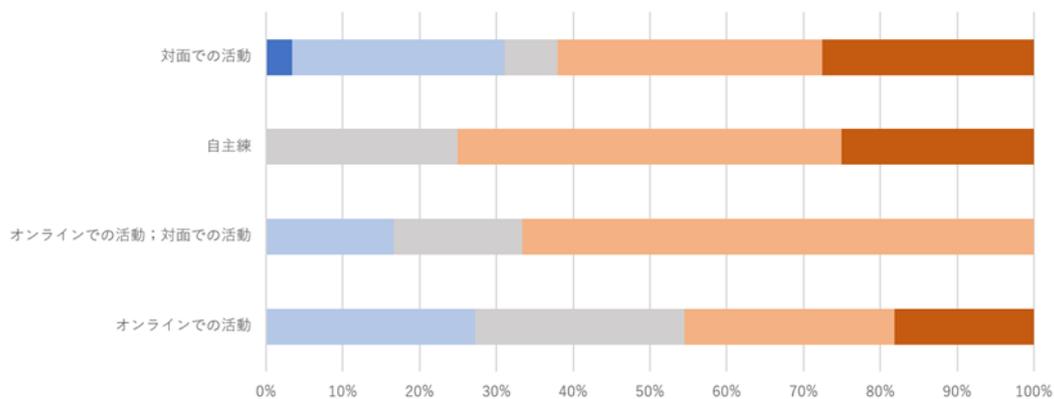


図 2.1.5 昨年度との活動の比較

2.1.3 アンケートから得られた結果からの分析

図 6 は 1 年生における交流度合とその所属する部活サークルの活動形態との関係性を表している。活動形態によって違いがないように感じたためにそれぞれの項目からカイ二乗検定を行った。そこで、 $\chi^2=3.18$ となり、自由度 4、有意水準 5% で $\chi_0^2 > 9.5$ であるために各項目に関係がないという帰無仮説は採択された。



■ 全くできていない ■ あまりできていない ■ どちらとも言えない ■ ある程度できている ■ 十分できている

図 2.1.6 部活サークル内での1年生との交流度と活動形態の関係

2.2 1・2年生に対する調査の結果と分析

2.2.1 アンケート調査の概要

アンケート調査の概要は以下の通りである。

表 2.2.1 1年生に対するアンケート調査の概要

調査名	筑波大学の1年生への部活・サークルに対する意識調査
調査目的	コロナ禍における部活・サークル活動が1年生にとってどのような立ち位置となっているか明らかにする
配布・回収方法	筑波大学の1年生にSNSでアンケートを送付する
実施期間	2020年 11/30～12/7
回収部数	99部

表 2.2.2 2年生に対するアンケートの概要

調査名	筑波大学の2年生への部活・サークルに対する意識調査
調査目的	コロナ禍における部活・サークル活動が2年生にとってどのような立ち位置となっているか明らかにする
配布・回収方法	筑波大学の2年生にSNSでアンケートを送付する
実施期間	2020年 12/4～12/7
回収部数	65部

2.2.2 アンケート調査の結果

アンケートの単純集計は以下の通りである。

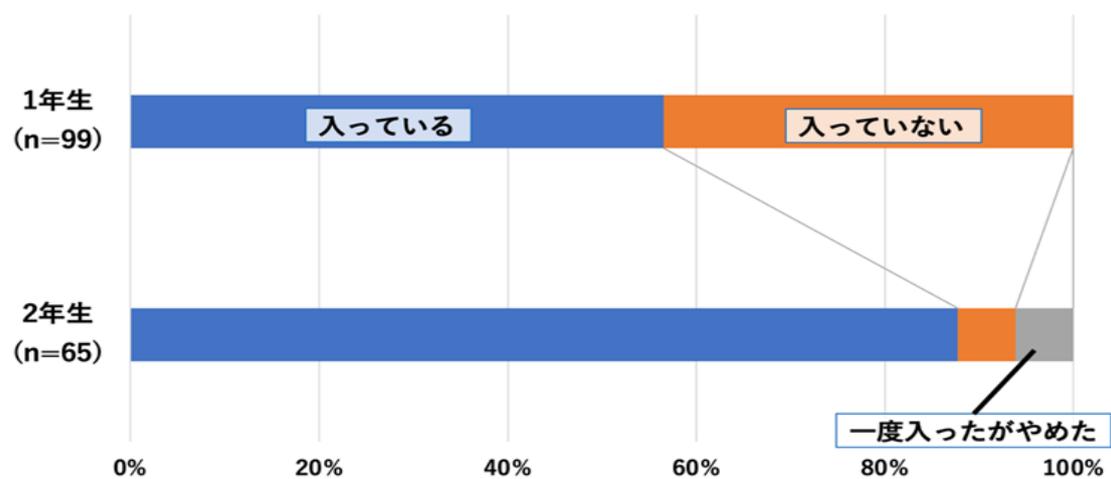


図 2.2.1 部活・サークルへの加入の有無

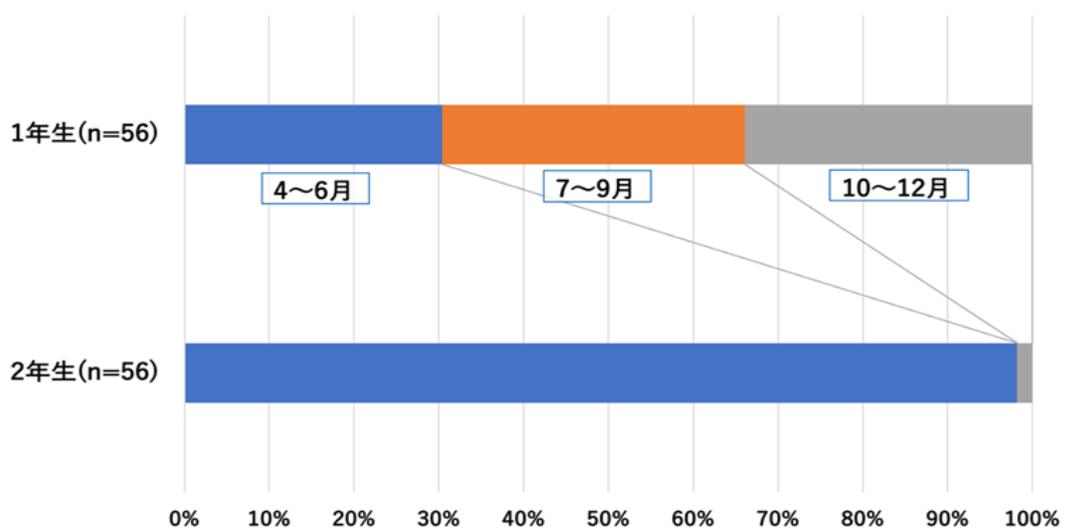


図 2.2.2 部活・サークルの加入時期

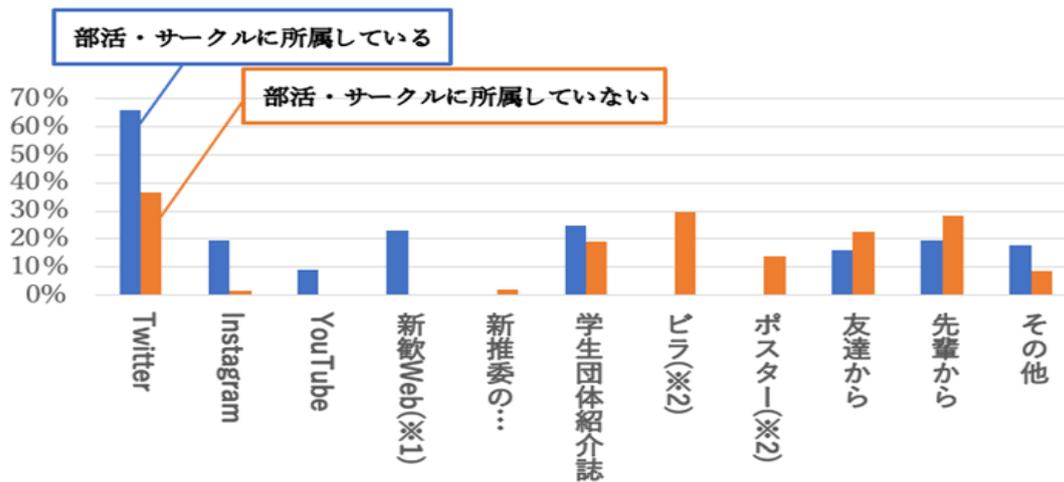


図 2.2.3 部活・サークルを知った手段

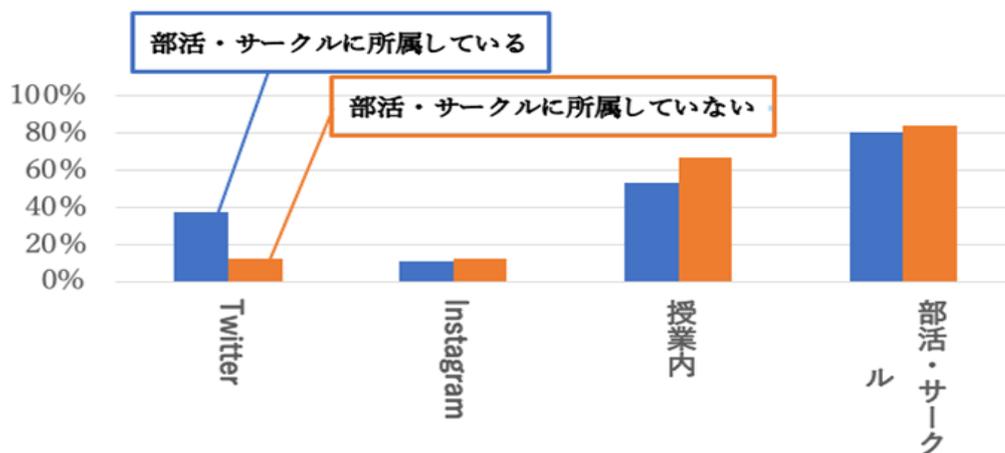


図 2.2.4 現時点で交流のある人との交流のきっかけ

2.2.3 アンケートから得られた結果の分析

クロス集計とその分析は以下の通りである。

図 は活動形態ごとの活動満足度を表している。

対面での活動とオンラインでの活動でカイ二乗分析を行う。

自由度：4

有位水準：5%

$\chi^2=0.156$

棄却域： $\chi_0^2 > 9.5$

よって、対面かオンラインかという活動形態によって活動満足度が変わることがないと言える。

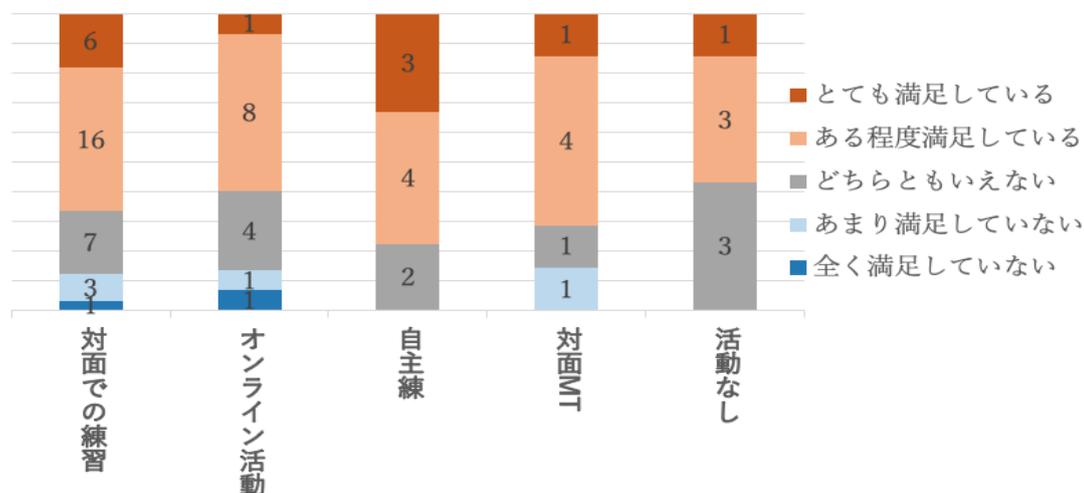


図 2.2.6 活動形態ごとの活動満足度

表 2.2.3 は先輩との交流度合いと活動満足度のクロス集計表である。先輩との交流度合いと活動満足度で解二乗検定を行う。

自由度：4

有意水準：5%

$$\chi^2 : 21.84 \chi_0^2 : 9.488$$

$\chi^2 > \chi_0^2$ となるから二つの分類変数間に関係がないという仮説は棄却される。よって、先輩との交流度合いが高いと活動満足度も高くなるといえる。

表 2.2.3 先輩との交流度合いと活動満足度のクロス集計表

1年生向け		先輩との交流				
		全く満足していない	あまり満足していない	どちらともいえない	ある程度満足している	とても満足している
活動満足度	とても満足している				4	4
	ある程度満足している		4	4	14	6

	どちらともいえない	1	5	4	3	1
	あまり満足していない		4			
	全く満足していない		1	1		

表 は同級生との交流度合いと活動満足度のクロス集計表である。

同級生との交流度合いと活動満足度でカイ二乗検定を行う。

自由度：4

有意水準：5%

χ^2 : 32.78

χ_0^2 : 9.488

$\chi^2 > \chi_0^2$ となるから二つの分類変数間に関係がないという仮説は棄却される。よって、

同級生との交流度合いが高いと活動満足度も高くなるといえる。

表 2.2.4 同級生との交流度合いと活動満足度のクロス集計表

1年生向け		同級生との交流				
		全く満足していない	あまり満足していない	どちらともいえない	ある程度満足している	とても満足している
活動満足度	とても満足している				4	4
	ある程度満足している	1	2	3	14	8
	どちらともいえない	1	6	4	2	1
	あまり満足していない	2	2			
	全く満足していない		2			

第3章 結論

3.1 考察

これまでに行った分析・集計結果から、部活・サークルの中には活動頻度が減少したり、活動形態、内容が多く変化したりしている団体が多く存在していることが分かった。また、1年生のサークルへの加入率は例年よりもかなり低く、新型コロナウイルスの影響を部活・サークル、新入生ともに大きく受けているといえる。

3.2 部活・サークルへの提案

分析より、今年度の1年生は部活・サークルに対して「どのような形で活動するか」ではなく、「人と関わること」をより求めていることが分かった。そこで、部活・サークルに対して「今までの活動内容にとらわれず、継続的に活動するのが良いのではないか」という提案を行いたい。活動を継続的に行うことで、交流の場が創出できると考えたからである。この提案を実行するためには、体育館など、ガイドラインにのっとって人数に制限がかけられてしまう場所で活動を行う団体については、屋外かつ少人数でのトレーニングを行ったり、活動場所が主に屋内であることが多い文化系、芸術系の団体については、活動場所を屋外に移したり、zoom等のビデオ会議等を積極的に用いるなど、これまでの特性に縛られない多様な活動に努めることが重要であると考えます。また、アンケートの結果より、サークルに加入する意思はあるものの、例年のように全団体としてまとまった新歓時期がなかったため、いつから部活・サークルに対してアプローチをしてよいかかわからず、まだ部活・サークルに加入できていない1年生が一定数存在することが分かった。そのような1年生と部活・サークルを結びつけるために、部活・サークルは定期的な新歓・体験会を行うことを推奨したい。1年生側は参加することで交流の機会も増えるとともに、途中からでもより抵抗感を感じることなく加入できると考えられる。部活・サークル側は、部員の確保が行いやすくなると考えられる。また、定期的に行うことで我々が先ほど提案した継続的な活動にもつながり、交流の場も創出できるだろう。定期的な新歓は、提案内容の一部として、1年生側にも部活・サークル側にもメリットが生じると考える。

3.3 1年生への提案

部活・サークルに関する分析から、対面での活動とオンラインでの活動で交流度合いが変わらないことが、1年生に関する分析から、対面での活動とオンラインでの活動満足度に大きな差がないことが分かった。また、交流が増えると活動満足度が上がることもわかっている。それに加えて、新型コロナウイルスの今後の感染拡大の状況は未知数であり、さらなる規制が敷かれる可能性もある。それらを踏まえて、1年生には「複数のサークルへの加入」を提案する。複数の団体に所属することで、ある団体の活動形態が変化しても、

他の団体によって交流の場を維持することができるというメリットがある。しかし反対に、どちらも中途半端に活動してしまい、団体への帰属意識等が薄れてしまう可能性上があるというデメリットも存在する。活動形態の影響を受けないという面ではミーティング等活動をオンライン主体で行う団体への加入も効果的であろう。部活・サークルに対して絶え間ない交流を求めているのであれば、複数の団体を掛け持ちすることは効果的であると考える。

3.4 展望

新型コロナウイルスが感染拡大に向かうのか、終息に向かうのかは全くの未知数である。しかし、どんな状況になろうとも、部活・サークルを存続させるためにも、また、交流の場を求める一年生のためにも部活・サークルは臨機応変な対応が求められることになるだろう。また大学側と各団体側での意見交換を行って考えを共有したり、具体的な方針、ガイドラインを明示したりするなど、よりよい形で部活動・サークル活動が行える仕組みを構築することが重要になると考える。

第4章 謝辞

本演習を進めるにあたり、予備調査及びアンケートにご協力いただいた皆様、演習担当教員の谷口守先生、TAの清水宏樹さんにご協力いただきました。この場を借りて心より感謝を申し上げます。

第5章 参考文献

- 茨城大学. (日付不明). 新型コロナウイルス感染症に係る本学の取り組み. 参照先: 茨城大学: <https://www.ibaraki.ac.jp/generalinfo/covid19/measures/index.html>
- 関西テレビ放送. (2020年10月21日). 大学のサークル活動でクラスター発生 学生1900人を自宅待機に. 参照先: 関西テレビ放送 カンテレ: https://www.ktv.jp/news/articles/12e3d6fb_d8bb_4113_8b78_09b71c5bc164.html
- 関西大学. (2020年10月18日). 本学における新型コロナウイルス感染者について(報告). 参照先: 関西大学: https://www.kansai-u.ac.jp/ja/about/pr/news/2020/10/post_5360.html
- 千葉大学. (2020年10月5日). ニュース・イベント情報. 参照先: 千葉大学: https://www.chiba-u.ac.jp/others/topics/2020covid-19/post_13.html
- 全国大学生生活協同組合連合会広報調査部. (2020年5月1日). 「緊急!大学生・院生向けアンケート」大学生解答速報. 参照先: 全国大学生かつ共同連合組合連合会(全国大学生協連): https://www.univcoop.or.jp/covid19/enquete/pdf/link_pdf02.pdf
- 筑波大学. (2020年10月1日). 筑波大学課外活動における団体活動開始ガイドライン. 参照先: 筑波大学 課外活動(サークル等):

<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/unions/pdf/circles-guideline-20201001.pdf>
東京大学. (日付不明). 新型コロナウイルス感染症に関連する対応について. 参照先: 東京
大学: <https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/general/COVID-19.html>
文部科学省. (2020年9月15日). 大学・大学院・高専に関する情報. 参照先: 文部科学省:
https://www.mext.go.jp/content/20200916-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf

第6章 付録

予備調査での質問と回答の詳細

部活・サークル代表者への聞き取り

質問：活動を再開した時期と再開するまでの経緯はどうか

回答：医学ハンドボール部は医学群の取り決めから現在活動はしていない(医学ハンドボール部)

週一のミーティングが10月21日に再開。(E.L.L)

新歓ミーティングを4月3日からオンラインで初め、オンライン活動を継続している
オンライン新歓の必要性を感じたため(地理愛好会)

十月上旬 規制緩和後(fancy)

公認団体なので、紫峰会からの基金が文サ連から回ってくる→大学からの指示は従わない
といけない オンラインミーティングなら秋学期の初めから始めた。公式の旅行はまだで
きていない。公共交通機関などを利用して集団で旅行することが主目的のサークルのた
め、ちゃんと活動再開ができているとは言えない(旅と鉄道の会)

質問：今後活動再開予定の部活・サークルの場合、いつの再開を予定しているか

回答：顧問の先生と部員同士の話し合いの結果、12月ごろから段階的に活動を再開し、大
学側の基準にのっとり体育館の収容人数の3分の1を守り当分は6人ほどで活動する。
(医学ハンドボール部)

質問：例年通りの活動に戻る時期はいつ頃になると思うか

回答：全体として、今年度中に活動を例年のように戻すのは難しいと考えている。公式の
旅行は特にだが、対面でのミーティングもいつものミーティング場所は会員が集まると密
になる可能性が高いため、まだできなさそう。大学の判断によるところが大きい。(旅と鉄
道の会)

質問：対面活動の再開前の活動に関して、できたこととできなかったことや、活動の頻度

回答：特に部としての活動はしていないが、部のラインで筋トレ動画があげられていた。
活動という活動はできていない(医学ハンドボール部)

普段使っていた文サ館を大人数で利用できなかったため、春学期はミーティングを行っていない。バンドや個人での練習はできた。また、外部のスタジオでライブを行うこともあったが、かなりの費用がかかる上に、3密を回避しなくてはならずいつもの楽しみ方はできなかった。(E.L.L)

サークルとしての活動はなし 何もできず 何もできていないので、活動頻度はほぼ0 運動系はオンラインで代替しようがないのでどうしようもないかも。(fancy)

秋学期開始までミーティングを行わなかったため、活動できているとは言えない。ただ、オンラインミーティングを行って会員の交流を保つことはしても良かったのではないかと思っている。しかし、今年の春学期は土曜授業や課題で忙しく、夏休みでも実習や集中授業で忙しく、正直サークル活動に時間をさけなかった。そもそもミーティングでのやる事が少ない。秋学期からは文サ館への立ち入り規制が緩和されたり、1年生も多くなれば訪れるようになったりしたため、新歓を行うための活動がやりやすくなった。(旅と鉄道の会)

質問：対面活動の再開後の活動に関して、例年の活動に比べてできていることとできていないこと

回答：6人ほどで活動をしなければならないこと、医学側の取り決めから実習中の学生に関しては部活ができないために実質活動できるのは2, 3年(計10人)のみになるために練習の形態として入れ替え制か当番制になることになるかも。(医学ハンドボール部)

来月からは文サ館でのライブも再開できるようなので今まで通りの活動が可能になりそう(E.L.L)

Zoomのブレイクアウトルーム機能が新鮮で良かった。いつもならBOXで大勢で一つの話題に関してワイワイやるところを少人数で区切って話せる。一方、オンラインだと例年と比べて会議が静かで、会員の反応をうかがうのが難しい(旅と鉄道の会)

・できること

基礎練習(フットワーク、ラントレ、パスキャッチ)シュート練習 速攻練習(医学ハンドボール部)

クイズ企画(地理愛好会)

コートを使っての自主練(fancy)

・できないこと

接触プレー(実戦練習)(医学ハンドボール部)

巡検・旅行・会員の食事会(地理愛好会)

合宿、全体での飲み会(fancy)

質問：今年度の新歓をどのように行っていたか

回答：基本的にはSNSの利用 Twitter Instagram で情報発信を行ったが Instagram はそ

これまで効果はなかったが、Twitterに乗っていた医学ハンド部の公式 line からのアクセスが多かったため、そこから zoom へ案内し部の紹介 PowerPoint などで行ったが、手ごたえは全くなかったとのこと。実際成果も 0 新歓という形ではないが、今後具体的な日時はまだ決まっていないが練習体験ができる期間を作り、1 年生を勧誘したいと考えている(医学ハンドボール部)

新歓代のバンドを中心に、無観客ライブの配信をした他、5 つの軽音サークルが集まって各サークルの紹介をする、5 サークル合同新歓を zoom で行った。それ以外には、Twitter に LINE の URL を貼り、連絡のあった新入生に個別に対応していた。(E.L.L)

Twitter での広報、オンライン新歓祭の参加、ホームページ作成、zoom でクイズ企画(地理愛好会)

ツイッターで呼びかけ、6 月ごろから zoom 等を使ってオンライン新歓 来てくれた人、また知り合い等に声をかけてテニス、遊び、ご飯会など(fancy)

Teams での説明会と Zoom でのミーティング+ブレイクアウトルームを利用して会員と駄弁るのみ。例年は旅行が目玉なので、それができないのは辛い。旅行でない別のことを考えるのもありだと思うが、会員から意見が上がるかどうかにかかっている。オンラインでのレクリエーションを考えるのはなかなか難しい。(旅と鉄道の会)

質問：従来の新歓のポイントは？

回答：ハンドボールの楽しさをいかに伝えるか

コロナ禍では直接見てもらうことができず、練習体験もできなかったためにハンドボールの良さが伝わっていないと感じた。そのため今後の練習体験でその良さを伝えていくほかない。(医学ハンドボール部)

質問：来年に向けた引継ぎの状況

回答：幹部代はもう引き継ぎ済み。特に活動もしていないため今のところ支障はないとのこと。医学ハンド部には新歓幹部代があり、それが 3 年生だがそもそも新歓をしていないことと来年新歓幹部代の 3 年が新歓を経験せずに担当になるが、そのまま持ち上がって 4 年が新歓幹部となることも考えたが、4 年の忙しさを考えると現実的でないとのことそのまま引き継ぐことになるそう。(医学ハンドボール部)

例年だと 7 月にあるはずであったフレコンがなくなってしまったが、今月末に行うことになったので問題はない。(E.L.L)

2 年生が中心なので引継ぎには困っていない(地理愛好会)

3 年から 2 年への引継ぎなので現状は問題ない。一年生が毎年行っている行事(大会、合宿等)を経験できていないので来年以降があやしいかも(fancy)

会長と副会長は例年通り引継ぎできる。他の役職は新入生がいないことで少し困ってる面がある。会計・書記・渉外など、2 年が引き続き 3 年までやるのかそれともどうするか…

悩んでいるところ。(旅と鉄道の会)

1年生への聞き取り

・部活・サークルに加入している場合

質問：部活・サークルをどう選んだか(どのツールを使ったかなど)

回答：Twitterで見かけた(心理)

ツイッター(工シス)

学生団体紹介紙(社工)

質問：部活・サークルの新歓には参加したか

回答：新歓ライブの配信を見た(心理)

した(工シス)

参加した(社工)

質問：部活・サークルに入った決め手は何か

回答：ライブでの演奏が上手かったため(心理)

中高テニスをしていたので、テニスがしたかった 先輩にご飯なのに連れて行ってもらって、楽しかった。(実際に会うことはやはり重要?)(工シス)

地理・旅行が好きだった(社工)

質問：活動に参加することに関して困っていることはないか

回答：そもそも参加できる活動が少ない(心理)

そもそも参加できる活動がなかったので、特にない(工シス)

オンラインだと顔を合わせていると分かるのが分かりづらい(社工)

質問：部活・サークル内で同級生や先輩との交流はうまくいるか

回答：うまくいっている。先輩方が声をかけてくれるのでありがたい。(心理)

先輩とはうまくいっていると感じる。ただ、同じ一年生同士は会う機会がなく、会ったことがない人もいる。先輩に比べるとまだまだかも(工シス)

誰かと話せるだけいい(社工)

質問：部活・サークル活動に親しみを持てたか

回答：持てた。今後、ライブの他に合宿の予定もあるようで、今まで通りの活動が始まるのが楽しみ。(心理)

・部活・サークルに加入していない場合

⑨ 現在部活・サークルに入っていない理由は何か

⑩ 部活・サークルに入っていないことに関するデメリットを感じるか

質問：現在部活・サークルに入っていない理由は何か

回答：入学時に Twitter をやっていたいなかったため大学でのつながりができず、またサークル活動に関する情報が得られなかったため。また、2世帯で住んでいるために何かあってはいけないため外に出ることを自粛している。(知識)

質問：サークルに入る気は起らなかったか

回答：入学時に交友関係を広げられなかったこと、高校時代に部活に入っていなかったこともあり、興味がわからなかったが、学校生活において縦横の関係性構築のためサークル入会も考え、絵を描くことが趣味なため芸術系のサークルを検討したが Twitter をやっておらず慣れてなかったことから入会できなかったとのこと。(知識)

探すというか友達と一緒に入ろうという気持ちでいたため、春学期の間は入れなかった。秋学期になって友達は増えてきたが、サークルに入る機を逃したかもしれない。ただ、一人で探そうとは思っていない。(社工)

質問：部活・サークルに入っていないことに関するデメリットを感じるか

回答：縦横のつながりが一番感じる。休みの日にやることも家の中で完結してしまう(知識)

今の生活がちょうどよいキャパで、正直デメリットは感じていない。先輩方と楽しくやっている姿にいいなあとは思っている。(社工)

質問：筑波大学のサークルは何があるか知っているか

回答：Twitter でフォローはしていないがたくさんフォローが飛んできた。名前もある程度把握している。(社工)

質問：秋学期の新歓についてどう考えているか

回答：夏休みまででコミュニティが固定されてきた節がある。周囲は現在のコミュニティでも手一杯なので新たにサークルというコミュニティを増やすかといわれると、面倒だという人もいるし、自分がそう。今の生活で手一杯になって、サークルという新たな要素を増やすのが怖い。(社工)

質問：周りの人の部活・サークルの加入状況はどうか

回答：知っている人は高校の部活と一緒にサークルに入った。(新しいことを始める人はすくない?)(知識)

その他コメント：20 生の中には来年の春学期にサークルに入る人も多いかも。周りの人で宅通の人は特にありそう。(社工)

アンケート調査の質問項目詳細

・部活・サークル対象アンケートの詳細

質問番号	質問項目	選択項目
1	部活・サークル名を教えてください	自由記述
2	主な活動場所は屋外と屋内のどちらですか	屋外/屋内
3	構成員は何人ですか？	自由記述
4	団体として現在対面活動をしていますか	している/していない
質問4で「している」と答えた方へ		
4.1.1	いつ対面活動を再開しましたか	4月/5月/6月/7月/8月/9月/10月/11月
4.1.2	現在どのように部活・サークル活動をしていますか(複数選択可能)	対面でのミーティング/対面での練習/Zoom などを使用したオンラインでのミーティングや練習/自主練/その他(記述)
質問4で「していない」と答えた方へ		
4.2	対面活動をしていない理由は何ですか(複数選択可能)	人が集まらないから/大学のガイドラインに基づいた感染対策が難しいから/活動場所が確保できないから/大学からの申請許可が下りていないから/その他(記述)
5	現在対面活動について、「している」と答えた団体は『対面再開前』の、「していない」と答えた団体は『現在』の活動形態を以下から選んでください	オンライン/活動なし/その他(記述)
質問5で「オンライン」と答えた方へ		
5.1	オンラインでの活動と昨年度の活動とを比べた活動内容の変化を以下から選んでください	全く異なる内容にシフトした/異なる活動をしていることが多い/昨年度と同じ活動と昨年度とは異なる活動と半々/昨年度と同じ活動をしていることが多い/

		昨年度と全く変わらない
質問5で「活動なし」と答えた方へ		
5.2	活動ができなかった理由としてあげられるものを以下から選んでください	やれることがなかった/前までオンラインで活動していたが、やることがなくなったから/参加者の都合が合わず集まらないから/面倒だから/その他(記述)
6	10月の規制緩和後の活動と昨年度と比べた活動内容の変化を以下から選んでください	全く異なる活動をしている/違う活動をしていることが多い/昨年度と同じ活動と異なる活動と半々/昨年度と同じ活動をしていることが多い/昨年度と全く変わらない
7	新歓をしましたか	した/していない
質問7で「した」と答えた方へ		
7.1.1	新歓に用いたSNSを、以下の選択肢から選んでください(複数選択可能)	Twitter/Instagram/YouTube/新歓にSNSを用いていない/その他(記述)
7.1.2	新歓の内容を以下の選択肢から選んでください(複数選択可能)	体験入部・入会(対面)/体験入部・入会(オンライン)/ご飯会/企画/雑談/その他(記述)
7.1.2	1年生の入会・入部数に関して新歓の効果はありましたか	全く効果がなかった/あまり効果がなかった/どちらともいえない/ある程度効果があった/とても効果があった
8	入った新生生の数を教えてください(現時点で辞めた人も含む)	自由記述
9	昨年度の新歓で団体に加入した新生生の数を教えてください(現時点でやめた人も含む)	自由記述
10	当部活・サークルに在籍している1年生との交流はできていますか	全くできていない/あまりできていない/どちらともいえない/ある程度できている/とてもできている
11	オンラインで1年生と交流しましたか	はい/いいえ
質問11で「はい」と答えた方へ		
11.1	オンラインで1年生との交流において反応がよかった交流方法は何かですか	雑談/ご飯会/活動見学/企画/反応がよかった方法はない/その他(記述)

11.1.1	質問 11.1 で「雑談」と答えた方へ	
	理由を教えてください	上級生が主体となって雑談を主導していたから/1年生が主体となって雑談を主導していたから/話す内容が決まっていたから/その他(記述)
11.1.2	質問 11.1 で「ご飯会」と答えた方へ	
	理由を教えてください	上級生が主体となって雑談を主導していたから/1年生が主体となって雑談を主導していたから/話す内容が決まっていたから/その他(記述)
11.1.3	質問 11.1 で「活動見学」と答えた方へ	
	理由を教えてください	活動内容を理解してもらえたから/雰囲気を与えられたから/活動内容に興味を持ってもらえたから/オンラインだったために活動見学しやすかったから/その他(記述)
11.1.4.1	質問 11.1 で「企画」と答えた方へ	
	理由を教えてください	内容が充実していたから/企画に部活やサークルの独自性があったから/その企画がオンラインに向いていたから/その他(記述)
11.1.4.2	よろしければどのような企画を行ったか記述してください	自由記述
11.1.5	質問 11.1 で「その他」と答えた方へ	
	理由を教えてください	自由記述
11.2	オンラインで1年生との交流において反応がよくなかった交流方法はありますか	雑談/ご飯会/活動見学/企画/反応がよくなかった方法はない/その他(記述)
11.2.1	質問 11.2 で「雑談」と答えた方へ	
	理由を教えてください	上級生だけが話していたから/話す内容が決まっていなかったから/オンラインで話しづらかったから/その他(記述)
11.2.2	質問 11.2 で「ご飯会」と答えた方へ	
	理由を教えてください	上級生だけが話していたから/話す内容が決まっていなかったから/オンラインで話しづらかったから/その他(記述)

11.2.3	質問 11.2 で「活動見学」と答えた方へ	
	理由を教えてください	活動内容がオンラインでは理解してもらいにくいものだったから/雰囲気を伝えられなかったから/活動内容に興味を持ってもらえなかったから/その他(記述)
11.2.4	質問 11.2 で「企画」と答えた方へ	
	理由を教えてください	内容が充実していなかったから/企画に部活やサークルの独自性がなかったから/その企画がオンラインに向いていなかったから/その他(記述)
11.2.5	質問 11.2 で「その他」と答えた方へ	
	理由を教えてください	自由記述
12	以下はオンライン新歓に関する質問です。 オンライン新歓の回数ほどのくらいでしたか(10月1日以前)	自由記述
13	オンライン新歓に参加した累計の人数を教えてください。(10月1日以前)	自由記述
14	オンライン新歓で加入を宣言した新生は累計で何人いましたか(10月1日以前)	自由記述
15	オンライン新歓で行った交流方法をすべてお答えください(10月1日以前)(複数選択可能)	雑談/大学生活に関する悩み相談/サークル選びに関する悩み相談/活動見学・体験/口頭での活動紹介/動画での活動紹介/簡単なゲーム(しりとりなど)/連絡先(Line など)の交換/その他(記述)
16	対面で1年生と交流しましたか	はい/いいえ
質問 16 で「はい」と答えた方へ		
16.1	対面で1年生との交流において反応がよかった交流方法は何か	雑談/ご飯会/活動見学/企画/反応がよかった方法はない/その他(記述)
16.1.1	質問 16.1 で「雑談」と答えた方へ	
	理由を教えてください	上級生が主体となって雑談を主導していたから/1年生が主体となって雑談を主導していたから/話す内容が決まっていたから/その他(記述)

16.1.2	質問 16.1 で「ご飯会」と答えた方へ	
	理由を教えてください	上級生が主体となって雑談を主導していたから/1年生が主体となって雑談を主導していたから/話す内容が決まっていたから/その他(記述)
16.1.3	質問 16.1 で「活動見学」と答えた方へ	
	理由を教えてください	活動内容を理解してもらえたから/雰囲気を与えられたから/活動内容に興味を持ってもらえたから/その他(記述)
16.1.4.1	質問 16.1 で「企画」と答えた方へ	
	理由を教えてください	内容が充実していたから/企画に部活やサークルの独自性があったから/その企画が対面に向いていたから/その他(記述)
16.1.4.2	よろしければどのような企画を行ったか記述してください	自由記述
16.1.5	質問 16.1 で「その他」と答えた方へ	
	理由を教えてください	自由記述
16.2	対面で1年生との交流において反応がよくなかった交流方法は何ですか	雑談/ご飯会/活動見学/企画/反応がよかった方法はない/その他(記述)
16.2.1	質問 16.2 で「雑談」と答えた方へ	
	理由を教えてください	上級生だけが話していたから/上級生が主体となって雑談を主導しなかったから/1年生が主体となって雑談を主導しなかったから/話す内容が決まっていなかったから/その他(記述)
16.2.2	質問 16.2 で「ご飯会」と答えた方へ	
	理由を教えてください	上級生だけが話していたから/上級生が主体となって雑談を主導しなかったから/1年生が主体となって雑談を主導しなかったから/話す内容が決まっていなかったから/その他(記述)
16.2.3	質問 16.2 で「活動見学」と答えた方へ	
	理由を教えてください	活動内容が理解してもらいにくいものだったから/雰囲気を伝えられなかったか

		ら/活動内容に興味を持ってもらえなかったから/その他(記述)
16.2.4	質問 16.2 で「企画」と答えた方へ	
	理由を教えてください	内容が充実していなかったから/企画に部活やサークルの独自性がなかったから/対面での設備では行いにくかったから/その他(記述)
16.2.5	質問 16.2 で「その他」と答えた方へ	
	理由を教えてください	自由記述
17	以下は対面での新歓に関する質問です。 「10月1日以前」に対面での新歓は行いましたか	はい/いいえ
質問 17 で「はい」と答えた方へ		
17.1	サークル内で対面新歓を行う際のルールなどは設けていましたか	はい/いいえ
17.1.1	質問 17.1 で「はい」と答えた方へ	
	具体的な内容について教えてください。(複数選択可)	3 密を避けた活動の実施/食事の禁止/人数制限/マスクの着用/消毒の徹底/体温の測定/飲料ボトルなどの共用を行わない/その他(記述)
17.2	対面新歓の回数はどのくらいでしたか(10月1日以前)	自由記述
17.3	対面新歓に参加した人数は何人ですか(10月1日以前)	自由記述
17.4	対面新歓で加入を宣言した新生は何人いましたか(10月1日以前)	自由記述
18	対面新歓とオンライン新歓ではどちらの方が効果があったように感じますか。	対面新歓/オンライン新歓/どちらも変わらない
19	コロナ禍で部やサークル全体に対し有意義だった面はあればご記入ください。	自由記述

・1年生に対するアンケート詳細

質問番号	質問項目	選択項目
1	性別をお答えください	男/女/どちらでもない/答えたくない
2	所属学類をお答えください	人文学類/比較文化学類/日本語・日本文化学類/社会学類/国際総合学類/教育学類/心理学類/障害科学類/生物学類/生物資源学類/地球学類/数学類/物理学類/化学類/応用理工学類/工学システム学類/社会工学類/情報科学類/情報メディア創成学類/知識情報・図書館学類/医学類/看護学類/医療科学類/体育専門学群/芸術専門学群
3	居住環境をお答えください	つくばでの一人暮らし/つくば以外での一人暮らし/友人とのルームシェア/実家や親族の家暮らし
4	部活やサークルに入っていますか？次の中からお選びください	入っている/入っていない/一度入ったが、やめた
質問4で「入っている」と答えた方		
4.1.1	入っている部活・サークルのうち、最も活発に参加している団体について、名前を一つお答えください	自由記述
4.1.2	その部活・サークルを知ったのはいつ頃ですか	入学以前/4月/5月/6月/7月/8月/9月/10月/11月/12月
4.1.3	いつごろ入部・入会しましたか	4月/5月/6月/7月/8月/9月/10月/11月/12月
4.1.4	その部活・サークルは次のうち何で知りましたか。当てはまるものをすべてお答えください	Twitter/Instagram/YouTube/学生団体紹介誌/筑波大学新歓 Web/友達から/先輩から/その他(記述)
4.1.5	今年度はサークル活動が制限されている中で、Zoom や Teams を利用したオンライン新歓という新たな形での新歓が発生しました。そうした中で参加した新歓の形態は以下のうちどれですか。当てはまるものをすべてお答えください	対面新歓/オンライン新歓/SNS でのやり取り/ご飯会/新歓に参加しなかった/その他(記述)
4.1.6	質問 4.1.5 で「対面新歓」を選んだ方に対する質問です。 10月1日以前に対面新歓に参加したことの	ご飯会/練習会/企画(例えばドライブなど)/10月1日以前に対面新歓には参加していない/「対面新歓」を選んでいない/その他

	ある場合、どのようなことをしましたか。当てはまるものをすべてお答えください	(記述)
4.1.7	質問 4.1.5 で「オンライン新歓」を選んだ方に対する質問です。参加したオンライン新歓ではどのようなことをしましたか。当てはまるものをすべてお答えください	雑談/大学生活に関しての悩み相談/サークル選びに関しての悩み相談/活動見学・体験/口頭での活動紹介/動画での活動紹介/簡単なゲーム(例えばしりとりなど)/LINE などの連絡先の交換/その他(記述)
4.1.8	その新歓に参加したきっかけを次の中からお選びください	Twitter/Instagram/友人/先輩/入学前から知っていた/その他(記述)
4.1.9	その部活やサークルに入った決め手は次のうちどれですか。当てはまるものをすべてお答えください	中学・高校等で経験があったため/中学・高校等でやっていなかったが、大学で新しく始めようと思ったから/自分の趣味と部活やサークルの活動内容がマッチしていたから/部活やサークルの雰囲気が良かったから/友人・先輩がその部活・サークルにいたから/交友関係や人間関係を広げるため/人数がちょうどよかったから/男女比がちょうどよかったから/特になし/その他(記述)
4.1.10	その部活やサークルに入る決め手になった新歓は何ですか	対面新歓/オンライン新歓/SNS でのやり取り/新歓に参加せずに決めた
4.1.10.1	質問 4.1.10 で「対面新歓」と答えた方へ	
	対面新歓の中で特に感じた加入の決め手は何ですか	サークルの雰囲気/人数/男女比/活動内容に魅力を感じた/先輩との友好関係/友人が入るから/中学・高校等での活動内容(競技等)の経験があった/その他(記述)
4.1.10.2	質問 4.1.10 で「オンライン新歓」と答えた方へ	
	オンライン新歓で特に感じた加入の決め手は何ですか	サークルの雰囲気/人数/男女比/活動内容に魅力を感じた/先輩との友好関係/友人が入るから/中学・高校等で活動内容(競技等)の経験があった/対面新歓に参加できないから/その他(記述)
4.1.10.3	質問 4.1.10 で「SNS でのやり取り」と答えた方へ	
	SNS でのやり取りで特に感じた加入の決め手は何ですか	メンバー紹介が好印象だった/PV に惹かれた/対応が丁寧だった/対面新歓に参加できないから/オンライン新歓に参加できないから/その他(記述)

4.1.11	もし活動規制がなく、自由に新歓に参加できる状況であったなら、どの新歓に参加したいと思われましたか	対面新歓/オンライン新歓/両方
4.1.12	質問 4.1 で答えた部活・サークルは現在どのように活動していますか。当てはまるものをすべてお答えください	対面でのミーティング/対面での練習/オンラインでのミーティングや練習/自主練/活動なし/その他(記述)
4.1.13	規制緩和前の 9 月以前の部活・サークル活動に満足していますか	全く満足していない/あまり満足していない/どちらともいえない/ある程度満足している/とても満足している/9 月以前はまだ部活・サークルに加入していない
4.1.14	規制緩和がなされた 10 月以降の部活・サークル活動に満足していますか	全く満足していない/あまり満足していない/どちらともいえない/ある程度満足している/とても満足している
4.1.15	部活・サークルで先輩との交流はできていますか	全くできていない/あまりできていない/どちらともいえない/ある程度できている/十分できている
4.1.16	部活・サークルで同級生との交流はできていますか	全くできていない/あまりできていない/どちらともいえない/ある程度できている/十分できている
4.1.17	部活・サークルの仕組みや文化にはどれくらい慣れましたか	全く慣れていない/あまり慣れていない/どちらともいえない/まあまあ慣れた/十分慣れた
4.1.18	現時点で交流のある人たちは誰ですか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください	学類の知り合い/他学類の知り合い/先輩/部活・サークルの知り合い/高校の知り合い/特になし/その他(記述)
4.1.19	交流のきっかけとなった手段は次のうちどれですか。当てはまるものをすべてお答えください	Twitter/Instagram/授業で会った/部活・サークルで会った/特になし/その他(記述)
4.1.20	過去に所属していたすべての団体についてお答えください。一度入会したが辞めた部活・サークルはありますか？	ある/ない
4.1.20.1	質問 4.1.20 で「ある」と答えた方へ	
	辞めた理由は何ですか。当てはまるものをすべてお答えください	活動内容が想像と違っていた/サークルの雰囲気があわなかった/他のコミュニティで満足した/人間関係が悪化した/肉体的に活動ができなくなった/大学の課題が忙しい/感

		染対策を考えて判断した/アルバイトなどの日常生活が忙しかった/その他(記述)
質問4で「入っていない」「一度入ったがやめた」と答えた方へ		
4.2.1	現在部活・サークルに入ろうと思っ ていますか	思っている/思っていない
4.2.2	今年度はサークル活動が制限されて いる中で、Zoom や Teams を利用 したオンライン新歓という新たな形 での新歓が発生しました。そうした 中で、新歓には参加しましたか	対面新歓に参加した/オンライン新 歓に参加した/新歓の存在は知っ ていたが参加しなかった/新歓の 存在を知らなかった
4.2.3	現在部活・サークルに入っていない 理由は次のうちどれですか。当て はまるものをすべてお答えくださ い	公式の新歓があるまで待っている から/入る時期が分からなかった から/活動内容がわからなかった から/サークルの雰囲気がわから なかったから/興味のある部活・ サークルが見つからなかったから/ 一緒に入る知り合いがいなかった から/今のコミュニティで満足し ているから/大学の課題が忙しい から/アルバイトなどの日常生活 が忙しいから/感染症対策のため/ その他(記述)
4.2.4	来年度の新歓には参加したいです か	参加したい/参加したくない/ どちらともいえない
4.2.4.1	質問4.2.4で「参加したくない」と答えた人へ	
	来年度の新歓に参加したくない理 由は次のうちどれですか。当ては まるものをすべてお答えくださ い	知り合いがいらないから/興味 のある部活・サークルが見つから なかったから/新歓は新入生が主 体だと思っているから/新入生が 多く参加する中で上級生がいる と恥ずかしいから/今以上にコ ミュニティを広げる必要性を感 じないから/新たな人間関係を 作るのが面倒だから/大学が忙 しくなるから/現状でもアルバ イトなどの日常生活で手一杯だ から/感染症対策のため/その他 (記述)
4.2.4.2	質問4.2.4で「どちらともいえない」と答えた人へ	
	来年度の新歓に参加するかどうか わからない理由は次のうちどれ ですか。当てはまるものをすべ てお答えください	知り合いがいらないから/興味 のある部活・サークルが見つか っていないから/新歓は新入生 が主体だと思っているから/新 入生が多く参加する上で上級生 がいると恥ずかしいから/これ 以上コミュニティを広げてうまく

		っていけるか不安だから/大学が忙しくなるかもしれないから/現状でもアルバイトなどの日常生活で手一杯だから/来年度の大学の方針が現時点で予測できないから/新歓が実施されるか分からないから/その他(記述)
4.2.5	筑波大の同級生や先輩との交流ができていますか	全くできていない/あまりできていない/どちらともいえない/ある程度できている/十分できている
4.2.6	現時点で交流のある人たちを次の中から選んでください。当てはまるものをすべてお答えください	学類の知り合い/他学類の知り合い/先輩/部活・サークルの知り合い/高校の知り合い/同学年とも先輩とも全く交流がない/その他(記述)
4.2.7	交流のきっかけとなった手段を次の中から選んでください。当てはまるものをすべてお答えください	Twitter/Instagram/授業で会った/部活・サークルで会った/特にない/その他(記述)

・2年生に対するアンケート詳細

質問番号	質問項目	選択項目
1	性別をお答えください	男/女/どちらでもない/答えたくない
2	所属学類をお答えください	自由記述
3	居住環境をお答えください	つくばでの一人暮らし/つくば以外での一人暮らし/友人とのルームシェア/実家や親族の家暮らし
4	最も活発に参加している団体1つについてお答えください 部活やサークルに入っていますか	入っている/入っていない/一度入ったが、やめた
質問4で「入っている」と答えた方へ		
4.1.1	質問4で「入っている」と答えた方へ入っている部活・サークル名を教えてください	自由記述
4.1.2	その部活・サークルを知ったのは1年生のいつ頃ですか	入学以前/4月/5月/6月/7月/8月/9月/10月/11月/12月/1月/2月/3月/2年生になってから知った
4.1.3	1年生のいつごろ入部・入会しましたか	4月/5月/6月/7月/8月/9月/10月/11月/12月/1月/2月/3月/2年生になってから入

		会を決めた
4.1.4	その部活・サークルは何で知りましたか？ (複数選択可)	Twitter/Instagram/YouTube/学生団体紹介誌/新歓祭委員会のホームページ/ビラ/ポスター/友達/先輩から/その他(記述)
4.1.5	その部活やサークルに入った決め手は何ですか。(複数選択可)	中学・高校等で経験があったため/中学・高校等でやっていなかったが、大学で新しく始めようと思ったから/自分の趣味と部活やサークルの活動内容がマッチしていたから/部活やサークルの雰囲気良かったから/友人・先輩がその部活・サークルにいたから/交友関係や人間関係を広げるため/人数がちょうどよかったから/男女比がちょうどよかったから/特になし/その他(記述)
4.1.6	今年度の10～11月末までどのように部活・サークル活動をしていましたか(複数選択可)	対面でのミーティング/対面での練習/オンラインでのミーティングや練習/自主練/活動なし
4.1.7	規制緩和前の9月以前の部活・サークル活動に満足していますか	全くしていない/あまりしていない/どちらともいえない/ある程度している/とてもしている
4.1.8	規制緩和がなされた10月以降の部活・サークル活動に満足していますか	全く満足していない/あまり満足していない/どちらともいえない/ある程度満足している/とても満足している
4.1.9	部活・サークルで1年生との交流はできていますか	全くできていない/あまりできていない/どちらともいえない/ある程度できている/十分できている
4.1.10	部活・サークルで同級生との交流はできていますか	全くできていない/あまりできていない/どちらともいえない/ある程度できている/十分できている
4.1.11	現時点で交流のある人たちは誰ですか。次の中から当てはまるものをすべてお答えください	学類の先輩/学類の同級生/学類の1年生/他学類の知り合い/部活・サークルの先輩/部活・サークルの同級生/部活・サークルの1年生/学類と部活・サークルが共通の先輩/学類と部活・サークルが共通の同級生/学類と部活・サークルが共通の1年生/高校の知り合い/その他(記述)
4.1.12	交流のきっかけとなった手段は次のうちど	Twitter/Instagram/授業で会った/部活・サー

	れですか。当てはまるものをすべてお答えください	クルで会った/ない/その他(記述)
4.1.13	過去に所属していたすべての団体についてお答えください。一度入会したが辞めた部活・サークルはありますか？	ある/ない
4.1.13.1	質問 4.1.13 で「ある」と答えた方へ	
	辞めた理由は何ですか。当てはまるものをすべてお答えください	活動内容が想像と違っていた/サークルの雰囲気があわなかった/他のコミュニティで満足した/人間関係が悪化した/肉体的に活動ができなくなった/大学の課題が忙しい/感染対策を考えて判断した/アルバイトなどの日常生活が忙しかった/その他(記述)
質問 4 で「入っていない」「一度入ったがやめた」と答えた方へ		
4.2.1	1 年生のときに部活・サークルに入らなかった理由は何ですか。(複数選択可)	活動内容がわからなかった/サークルの雰囲気がわからなかった/一緒に入る知り合いがいなかった/今のコミュニティで満足している/大学の課題で忙しかった/アルバイトなどの日常生活が忙しかった/その他(記述)
4.2.2	今年度はサークル活動が制限されている中で、Zoom や Teams を利用したオンライン新歓という新たな形での新歓が発生しました。新歓には参加しましたか。	対面新歓に参加した/オンライン新歓に参加した/新歓の存在は知っていたが参加しなかった/新歓の存在を知らなかった
4.2.3	筑波大の同級生や先輩との交流ができていますか	全くできていない/あまりできていない/どちらともいえない/ある程度できている/十分できている
4.2.4	筑波大の 1 年生との交流ができていますか	全くできていない/あまりできていない/どちらともいえない/ある程度できている/十分できている
4.2.5	現時点で交流のある人たちを次の中から選んでください。当てはまるものをすべてお答えください	学類の知り合い/他学類の知り合い/先輩/1 年生/部活・サークルの知り合い/高校の知り合い/誰とも交流がない/その他(記述)
4.2.6	交流のきっかけとなった手段を次の中から選んでください。当てはまるものをすべてお答えください	Twitter/Instagram/授業で会った/部活・サークルで会った/ない/その他(記述)